

令和4年度 体力向上における各校の成果(中学校)

越前町

教育委員会

No	学校名		成 果
1	朝日	中学校	<p>学習カードで振り返りと自己評価や他社評価を行うことで、本時のめあての確認と次時への課題発見や、授業への意欲に繋げることができた。</p> <p>ペアやグループ活動でお互いにアドバイスをしたり、目標を伝え合ったりしたことで、目的意識を高めることができた。</p> <p>タブレットを活用した授業では、客観的に自分を見つめ、動きの改善につながるなどの効果が見られた。</p>
2	宮崎	中学校	<p>体育祭やスポーツ大会等の学校行事では、生徒が主体となって種目や練習内容、運営方法を考えたことで、学校生活や他教科でもその経験を生かし、主体的に取り組む姿が見られた。</p> <p>陸上競技や器械運動の授業では、タブレットを用いて動画を撮影した。自分の動きを確認したり、友達へ助言をしたりすることで、技能の向上に繋がった。</p>
3	越前	中学校	<p>「体育の授業に意欲的に取り組めた」と答えた生徒93%、</p> <p>「自分の体力に関心を持ち、向上させることができた」と答えた生徒88%、</p> <p>「部活動に意欲的に取り組めた」と答えた生徒94%で、全体的に意欲的に運動に取り組むことができていた。</p> <p>徐々にコロナによる活動制限も緩和され、これまで通りに運動に取り組むことができるようになり、継続して運動に取り組んでいることが生徒の体力向上にもつながっていた。</p> <p>特に持久走は10秒～40秒、前年の記録を更新することができた。</p>
4	織田	中学校	<p>トップアスリート派遣事業で北陸電カブルーサンダーの選手によるハンドボール投げ講習を行ったことで、ハンドボール投げの記録が、全学年男女全てにおいて全国・県の平均を上回り、2・3年生においては男女とも昨年の自校平均よりも向上した。</p>